

令和元年第4回定例会一般質問 ～本会議2日目 令和元年12月17日～
議事録（抜粋）

3 本市に活力をもたらす中小企業の活性化について

○松本議員

3 本市に活力をもたらす中小企業の活性化についてですが、本市中小企業が持続的な経営に多くの課題があることは前回の議会で認識が一致しました。そこで、改めて中小企業が地域にとって必要不可欠な要素であることを、どうお考えかお聞かせ下さい。

○村上議長

市民生活部長

○松方市民生活部長

「本市に活力をもたらす中小企業の活性化」についてのご質問にお答えいたします。本市には、4,000を超える事業所があり、北摂地域では、唯一、昼間人口が夜間人口を上回る産業都市であります。また、昼間の人口の人口比率が府下で2番目の110.2%の状況であります。さらに、都市計画用途の5割以上が工業地域、準工業地域であり、特に安威川以南の幹線道路の北側には、多くの事業所が集中して立地しております。

これらの9割以上が中小企業であることが本市の特徴であり、本市にとって中小企業の活力が、大変重要な要素であると考えております。

○村上議長

松本議員。

○松本議員

次に本市に活力をもたらす中小企業の活性化についてですが、中小企業が地域の活力となる要素と理解しました。中小企業庁資料によると2016年時点で、日本企業の99.7%は中小企業です。中小企業は、幅広い雇用を生み、人を集め、街が築かれていく。特に鳥飼地域ではその特性があり、この街を支える中小企業の活性化が必要不可欠であります。改めて中小企業支援は何を目的に行われているのかお聞かせ下さい。

○村上議長

市民生活部長

○松方市民生活部長

本市では、「活力のある産業のまち」を基本構想とする第4次総合計画に基づく産業振興施策を推進するための行動計画といたしまして、平成26年1月に「摂津市産業振興アクションプラン」を策定いたしました。

この行動計画の中で5つの施策の展開といたしまして「商工業活性化の支援」、「中小企業の経営力向上の支援」、「事業者間の交流・連携の促進」、「人材育成や起業の支援」及び「企業の流出の防止」に取り組んでおります。これらの方向性から中小企業支援の目的は、「活力ある産業のまち」の実現であると考えております。

○村上議長

松本議員。

○松本議員

目的は理解しました。今、多くの課題を中小企業は抱え、それが経営者だけでは解決策が見いだせない状況が生起しているがゆえに、行政がその解決策を提供する時代となりました。その現況についてはどう捉えているのかお聞かせ下さい。

○村上議長

市民生活部長

○松方市民生活部長

本市の多くが従業員50人未満の中小企業でございます。近年も事業所数の減少傾向は続いており、事業承継問題や人手不足など、少子高齢化の影響により様々な課題を抱えており、今年度のアクションプラン評価検証調査結果でも優先して取り組むべきこととして中小企業支援の充実が上がっております。

特に事業承継問題は、後継者が定まっていない、わからないなどの回答が約3割を占めております。また、人手不足に関しましても事業所のみで解決する事は、困難な課題でございます。

このような現状から国をはじめとする公的機関の関与が必要であり、事業承継では税制改正が行われております。また、大阪府が中心となって大阪府事業承継ネットワークが立ち上がっている状況でございます。

○村上議長

松本議員。

○松本議員

まさに解決策の提供によって、企業を存続、さらに発展させ、持続可能な街づくりを行っていくことが国も府も必須であると認識しています。改めて適切な中小企業支援策について、どうお考えかお聞かせ下さい。

○村上議長

市民生活部長

○松方市民生活部長

中小企業支援策の目的は、「活力ある産業のまち」の実現であると考えており、事業所の減少は、本市の活力ある産業の街に大きく影響があるものと考えております。これらの少子高齢化の影響により深刻な状況となっていることから、今後は、事業承継の支援や創業支援などの中小企業支援対策は、大変重要な課題であると考えております。

○村上議長

松本議員。

○松本議員

是非、時代ニーズに応じた事業承継、創業支援などの中小企業支援策を検討されますよう、一時の投資を惜しみ、手遅れとならぬようにすべきであります。これは投資以上の大きなメリットをもたらします。活力ある産業のまちに相応しい取り組みを行われますよう要望致します。

(音声データ等より作成)

<その他の質問項目>

- 1 やる気スイッチ等教育施策の実践とリーダーシップについて
- 2 健都における明和池公園の価値向上について
- 4 共感を得るふるさと納税の検討状況について
- 5 防災と地域の核となる旧三宅スポーツセンターの空間価値の重要性について
- 6 防災サポーターの取組みと普及について